

## ウォームアップ・ジャパン in 東北

本年度、日本体育協会では「とどけよう スポーツの力を東北へ！」のスローガンのもと、東日本大震災の被災地の復旧・復興支援に関するスポーツ振興くじ助成金を活用し、被災地域で実施するスポーツ教室や大会に一般社団法人日本アスリート会議と連携してトップアスリートを派遣し、総合型地域スポーツクラブ関係者や子どもたち等と交流を深める事業を実施しました。

### 1 日本アスリート会議とは

一般社団法人日本アスリート会議は、平成 23 年 4 月に設立され、全国各地で活動を行っているアスリートによる社会貢献活動のプラットフォームとなり、その活動を促進するための中間支援団体としての役割を果たしています。アスリート一人ひとりが、自分ができる方法で NPO 活動等に参画し、自らが社会や地域また世界に想いをはせながら、人々に夢と勇気を与え続けることを手助けしています。

### 2 参画メンバーの顔ぶれ

顧問には王貞治氏（財団法人世界少年野球推進財団理事長、元ワールドベースボールクラシック日本代表監督）就任しています。

そのメンバーには、井村雅代氏（一般社団法人井村シンクロクラブ理事長、元シンクロナイズドスイミング日本代表ヘッドコーチ）、宇津木妙子氏（特定非営利法人ソフトボール・ドリーム理事長／元ソフトボール日本代表監督）、岡田武史氏（一般社団法人 OIJ 理事長、元サッカー日本代表チーム監督）、倉石 平氏（NPO 法人 MIP スポーツ・プロジェクト理事長、元男子バスケットボール日本代表チーム監督）、平尾 誠二氏（NPO 法人 SCIX 理事長、元ラグビー日本代表チーム監督）、山下泰裕氏（NPO 法人国際柔道教育ソリダリティー理事長、元日本男子柔道ヘッドコーチ）、柳本晶一氏（アスリートネットワーク理事長、元全日本女子バレーボールチーム監督）をはじめとする多くのスポーツ関係者が参画しています。代表理事は、設立発起人でもある早稲田大学スポーツ科学学術院教授の間野義之氏（本会地域スポーツクラブ育成専門委員会委員）がつとめています。

### 3 復興支援「ウォームアップ・ジャパン in 東北」

「ウォームアップ・ジャパン in 東北」では東日本大震災の被災地である岩手県・宮城県・福島県の全域を対象とし、主に総合型地域スポーツクラブ(SC 全国ネットワーク)に加入する総合型クラブ関係者や当該地域の児童・生徒に対して、アスリートがスポーツ指導や講話などを行いました。

また、本事業の実施に当たり被災地のクラブには主管クラブとして運営スタッフ等に積極的に参加していただいたケースもありました。これまで 28 回もの活動を行い、被災地のクラブ関係者や子どもたちとトップアスリートが一緒になって体を動かすことやスポーツを楽しみ、交流を深めました。今年に入ってから、以下の活動を実施しています。ぜひご覧ください！

3 月 3 日 ウォームアップ・ジャパン in 東北 スポーツキャラバン in かわまた～オリンピックメダリストが川俣町にやってくる～

<http://www.jathlete.jp/active/20120303/index.html>

2月18日 ウォームアップ・ジャパン fromTokyo 「亙理・山元町中学校部活動交流大会」

<http://www.jathlete.jp/active/20120218/index.html>

1月14日 ウォームアップ・ジャパン fromTokyo 「いわて大運動会—ウィンタースポーツ編—」～

<http://www.jathlete.jp/active/20120114/>

1月5日 ウォームアップ・ジャパン in 東北 「ふくしま大運動会 in 会津」

<http://www.jathlete.jp/active/20120105/>

関連リンク：一般社団法人日本アスリート会議 <http://www.jathlete.jp/prospectus/>